

すてっぴ



(隔月発行)



「同意」について考える

私たちは日常のあらゆる場面で「同意」するかどうか、Yes か、No かを選択しています。それが「性的な行為」での場面となると相手の「同意」はとても重要な意味を持ってきます。「同意」のない性的な行為は「性暴力」です。「同意」とは何か？「同意」に関する本を読んで考えてみませんか。

子どもを守る言葉

『同意』って何？

YES、NO は自分が決める！

レイチェル・ブライアン作

集英社

2020



読み進めているうちに、「同意」や「バウンダリー（心の境界線）」の決め方がわかる本。あまりなじみのない言葉かもしれませんが、大人でも「そうだったのか」と考えさせられます。

何かをする時に、相手が YES と言ったら、それが賛成で「同意」だけど、力ずくで YES を言わせるのは、「同意」じゃない。怖くて返事ができなくて黙っているのも「同意」とは違います。

NO !

?

YES !

「バウンダリー」って何だろう？

わたしはわたし。あなたじゃない。

10代の心を守る境界線「バウンダリー」の引き方

鴻巣麻里香著

リトルモア

2024

大人にもおすすめできる一冊です。



10代のための「性と加害」を学ぶ本

暴力の「入口」「根っこ」「しくみ」を知る
包括的性教育マンガ

櫻井裕子、斉藤章佳著

時事通信社

2026

SNS などの情報の影響を受けやすい10代。「性的同意」に歪んだ認識を持たないことが大切です。



同意なんかしていない

性被害者たちに何が起きたのか

菊池真理子

文藝春秋

2026

作者も含めた性暴力の被害者たちの実話をもとにしたノンフィクションエッセイコミック。レイプ、親から子どもへの性暴力、男性への性暴力、夫婦間の「性的同意」について取り上げる。誰も同意なんかしていないのに、必死に抵抗したのに、バッシングされるのは被害者が圧倒的。被害者の被害後の現状が、丁寧にわかりやすく描かれています。



新着図書紹介



アンコンシャス・バイアス

パク・スックチャ 著

ICE 2021



本を開いて驚く。とても大きな文字で、非常にシンプルにつくられていて、わかりやすい。本書は、様々な調査結果や事例をもとに、アンコンシャス・バイアスがキャリアや収入にまで影響してしまうことを証明している。たとえば、米国のオーケストラで発覚した無意識の思い込みでは、「ブラインド・オーディション」（相手の姿を見ないで審査）を採用したことによって女性の合格率が大幅に向上したのである。

この地には生きるに値するものがある

サバラ・ムイーン、
サマル・アハマド 著
梨の木舎 2026



2023年10月に始まったガザへの攻撃下で暮らす2人のパレスチナ女性の日記。一人は学生、もう一人は4人の子どもを育てる母親で、2人とも私たちと変わらない人間である。食料や医療も不足する過酷な現実と、世界の沈黙への怒りが切実に伝わる。一方で、朝食を作り洗濯をし、学び続けようとする姿からは、人間の強さと尊厳が感じられる。タイトルの言葉は、どんな状況の中でも生きることを諦めない人々の希望を表しており、深く胸に響く。



濡れながら生きる

信田さよ子 著

文藝春秋 2026

著者が『依存症』を刊行して26年が経つ。中高年の男性が主役だった（アル中）依存症は、今や「アディクションの時代」になって、女性が主役となったという。アディクションとは、「わかっているけどやめられない、行動の悪習慣」だ。そして、もう一つの意味は「何かに浸り溺れていくこと」。生き延びるために溺れていくのだ。飛び降りたくなる自分が怖くて薬を飲む。いじめから意識を飛ばすために薬を飲む。人間は生き延びるために様々な行為に依存する。

大人は気づいてくれない

貧困脱出への伴走型支援

池谷孝司 著

岩波書店 2026



貧困家庭で育ったある女性は、その苦しみについて「大人は気づいてくれない」と語った。その言葉の奥にある「気づいてほしい」という子どもたちの願いに応える鍵が、全国に広がる「無料塾」にある。そう考える著者は、無料塾に家庭訪問を組み合わせた伴走型教育支援を受けた若者たち取材し、彼らが教育を通して貧困から抜け出そうとする姿を追う。自身も貧困を経験した著者の、子どもたちを一人でも多く教育の力で救いたいという強い願いが込められた一冊。

ルース・アサワ

マリリン・チェイス 著

書肆侃侃房 2026



米国西海岸を拠点に活躍した彫刻家のルース・アサワは今年で生誕100年。ワイヤーを編むことで作られた中空構造の彫刻は、日本ではほとんど見ることはできず、無名に近い。本書は、日本人の貧しい農民の子としてカリフォルニアで生まれ育ったルースが、彫刻家として世界的に知られるようになるまでを丹念に追跡している。日系アメリカ人の強制収容所や過酷な差別を経験したルースが、女性であり、また、人種的なマイノリティの立場からどう人生を切り開いていったのか。

書 名	著者名	発 行
しあわせな読書時間	東京子ども図書館	東京子ども図書館
すべての人の死因は生まれたことである	池田晶子	新潮社
ゾンビメンタル	大塚滯	東洋経済新報社
彼女たちの「戦後」	山本昭宏	岩波書店
それはどこでも起こり得る	ブレイディみかこ	文藝春秋
人間嫌いでいいんだよ	河中葉	論創社
それはわたしが外国人だから？ 改訂版	安田菜津紀	ヘウレーカ
刑務所の文章教室	大塚敦子	紀伊國屋書店
季節を生きる起業 競争しないでいい起業	波多野卓司	ぱる出版
暗中模索のフェミニズム	栗田隆子	青土社
「夫がこわい」を卒業したいあなたのモラハラ離婚のトリセツ	弁護士法人グレイス家事部	ぎょうせい
なぜ私は凍りついたのか	花丘ちぐさ [ほか]	春秋社
性売買を固持する権力	仁藤夢乃	新日本出版社
少子化に打ち勝った保育園	石井光太	新潮社
防災の基本。	—	マガジンハウス
子育ての不安と孤独をほぐす心理学	柳川由美子	実務教育出版
子どもの防犯・防災で知りたいことが全部のってる本	国崎信江	主婦の友社
性犯罪・性暴力から子どもを守る いのちの安全教育 小学校版	渡邊正樹 [ほか]	東山書房
摂食障害の不安に向き合う 新装版	水島広子	創元社
ままならない部屋に住んでいる	横道誠	学芸出版社
わが子が摂食障害になったら読む本	大橋とも	ビジネス社
「やめられない」をどうするか	松本俊彦 [ほか]	金子書房
女性の１００の不調を整える薬膳と漢方	谷口ももよ	エクスナレッジ
ロコク・キッチン	川内有緒	講談社
「無言館」のうた	窪島誠一郎	新日本出版社
ほんとうのことを書く練習	土門蘭	ダイヤモンド社
はい、移民です。文句あるかい？	マイク・モラスキー	光文社
けんぐわい	朝倉かすみ	光文社
ゾンビ回収婦	小砂川チト	講談社
ファイア・ドーム (上・下)	辻村深月	小学館
短いこの人生でいちばん大事なものの	吉本ばなな	幻冬舎

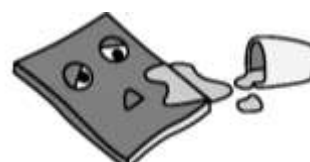


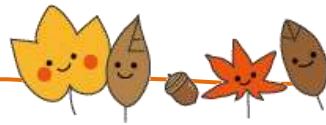
こちらから、蔵書目録や
新着図書一覧がご覧いただけ
ます。
どうぞご利用ください。

図書室からのお願い

- 本の返却期限をお守りください。
- 汚損された本が増えています。
本を大切に扱ってください。

泣いています！





「ほんのひとこと」展を今年も開催します！

図書・資料室では、本を借りた方に「ほんのひとこと」カードをお渡ししています。

皆さまからいただいた「ほんのひとこと」カードは、図書・資料室内に普段掲示していますが、今年も11月の初旬に「ほんのひとこと」展を予定しています。カードをパネルに貼り、本と一緒に展示いたします。小さな展示会ですが、よろしければ足をお運びください。

あなたの「ほんのひとこと」お待ちしております。

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

図書・資料室では、DVやストーカー、性暴力等の関連図書进行展示します。

この機会に、読んでみませんか？

図書・資料室 利用案内

はじめて本を借りる方は、氏名や住所を確認できるもの(運転免許証等)をお持ちの上、利用登録をお願いします。

◆貸出について

貸出冊数：6冊まで 貸出期間：4週間

◆利用時間

午前9時～午後9時30分 ※年末年始(12月29日～1月3日)休館

※10月18日(日)全日/施設メンテナンスのため休館します。

◆所在地・お問い合わせ

練馬区立男女共同参画センターえーる 図書・資料室

〒177-0041 練馬区石神井町8-1-10

☎ 03-3996-9099 (直通)

HP：[https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/keihatsu/](https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/keihatsu/jinkendanjo/sankakucenter/lib/index.html)

[jinkendanjo/sankakucenter/lib/index.html](https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/keihatsu/jinkendanjo/sankakucenter/lib/index.html)

